

研究名：炭素線治療施設の多施設臨床研究（J-CROS）QA のドライラン

研究目的：多施設臨床研究において、治療計画プロセスの施設間格差の解消のために、研究参加施設が同一 CT 画像を元に治療計画を立案し、その結果を比較することにより、治療計画プロセスの標準化を図ることを目的とします。

研究対象：重粒子線治療が適応となる症例（肺・肝臓・膵臓・前立腺・骨軟部等）

利用する情報：治療計画用 CT 画像および治療計画を立てる上で必要な関連情報

研究方法：多施設臨床研究グループの部位毎の担当施設により CT 画像を抽出し、個人情報 を消去し、診療情報を付加した上で研究参加施設に送付します。各施設でそれ に基づいて治療計画を立案し、線量分布計算をとりまとめ担当者へデータを送付 し、結果を比較します。患者さん個人が特定されるような解析は行いません。

実施組織名：量子科学技術研究開発機構 放射線医学総合研究所、群馬大学重粒子線医学研 究センター、兵庫県立粒子線医療センター、九州国際重粒子線がん治療センター、 神奈川県立がんセンター重粒子線治療施設、大阪重粒子線センター、山形大学医 学部

責任者名：量子科学技術研究開発機構 量子医学・医療部門 QST 病院 病院長  
辻 比呂志

問い合わせ・苦情等の相談窓口（連絡先）：

千葉県千葉市稲毛区穴川 4-9-1

量子科学技術研究開発機構 量子医学・医療部門 QST 病院 放射線品質管理室

電話；043-206-3178（平日；8：30～17：15）

個人情報の取扱い方法：この研究では、患者さんの個人情報（氏名、住所など）は使用しま せん。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際 も患者さんを特定出来る個人情報は利用しません。

●患者さんへのお願い。

上記の研究にご自分の放射線治療に関するデータを使用して欲しくない方、またはそ のご家族の方は、2019 年 9 月 30 日までにお申し出ください。この調査へのご自分のデ ータの使用をお断りされても、不利益を受けることは全くありません。ご自分の自由な意 思でお断りいただけますので、その場合は、上記連絡先までご連絡下さい。